

中央会 おかやま

連 挑 感 ~連携・挑戦で感動の先駆者たれ~

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <https://www.okachu.or.jp>
E-mail chuokai@okachu.or.jp

2026
2

February | Vol.772

INDEX

- Leader's「i」 三宝ウエルネス株式会社……2～3p | 情報連絡員レポート……12～14p
中央会の取組紹介ほか……4～9p | インフォメーション……15p
がんばる組合の紹介……10～11p



きのこを通じて、世界中の人々の
健康（ウエルネス）を支える
インフラになりたい。



有機栽培のきくらげ

代表取締役社長
浅野 哲志 氏

リーダーズ「アイ」

三宝ウエルネス株式会社 代表取締役社長

浅野 哲志 氏

きのこを通じて、世界中の人々の健康（ウエルネス）を支えるインフラになりたい。

「会社の概要について教えてください」

ガス・燃料エネルギーの供給を通じて、150年以上地域の皆さまと共に歩んできた浅野産業グループ。その中で、食品事業を通じた健康づくりを担うのが「三宝ウエルネス株式会社」です。当社は、親会社である浅野産業株式会社がオーガニック栽培をしているきくらげ、椎茸やその加工食品を消費者の皆様へお届けする販売者です。

1988年に玉野市にきのこ栽培工場を設立。その際に栽培を浅野産業、商品企画・加工・販売を三宝ウエルネス（当時の社名は三宝物産）と分社化することで、専門性を高めてきました。今ではきくらげの生産量は年間60トンもの量に達し、岡山でナンバーワンの生産量です。

その後2022年4月より三宝ウエルネスに名前を改め、現在はきのこやその関連商品の販売を通して、社名が示す通り「ウエルネス（健康）」を軸に、人々の生活の質を高める提案をしています。

「きのこの品質の仕組みについて教えてください」

三宝ウエルネスが提供するきのこの最大の特徴は、「有

機JAS認証」を取得している点です。有機JASとは、

農林水産大臣が定めた厳しい基準（化学肥料や農薬に頼らない等）をクリアした証であり、第三者機関による厳格な検査を通過しなければ名乗ることはできません。

加えて、その品質を支えているのは、効率化とは真逆の手仕事にあります。大規模な工場では機械散水が一般的ですが、当社では人の手で水やりを行います。収穫も一つひとつ丁寧に手で行います。手で収穫することで、細胞を傷めず、鮮度を長く保つことができます。また、水にもこだわり、栽培工場がある玉野市の地下水を用いたうえで、毎月第三者機関による水質検査を行い日々のチェックを欠かしません。この「手作業」の積み重ねと、「水」へのこだわりが、肉厚でジューシーな食感を生み出しています。

以上のように品質管理を徹底することで、食の安心・安全にご興味のあるお客様から多数の引合いをいただいております。長崎ちゃんぽんで有名な株式会社リンガーハット様へ国産きくらげを供給しております。



品質管理を徹底した国産・無農薬きのこ



30年以上愛されるロングセラー
ばらずし 小分けタイプ

■主力商品や商品開発について教えてください

当社は、伝統と革新のバランスをとったラインナップを揃えています。生椎茸と生きくらげは採れたてぶりぶり、乾物は天日干しして風味豊かに仕上げられています。他にも、30年以上愛されるロングセラーの「岡山ばらすし」が根強い人気を誇る一方で、現在は「きくらげ」のポテシヤルを最大限に活かした展開に力を入れています。

きくらげはまさに栄養の宝庫です。食物繊維、鉄分、カルシウムの含有量は食品界でもトップクラス。特に乾燥させるとビタミンDと食物繊維の含有量は全食品中ナンバーワンとなります。そこで、おかずにちよい足してきる「オーガニックきくらげパウダー」として発売したところ、美容や腸活に敏感な女性層から大きな反響をいただきました。卵焼きやほうれん草のお浸しなど、どんな料理でも少し足すだけで、手軽に栄養を強化できる点が支持されています。

さらに、きくらげを「おかず」から「おやつ」へと進化させたのが、開発中の新商品「きくらげチップス」です。岡山県の補助金で岡山県中央会が窓口になっている「県産品販路拡大支援事業補助金」を活用し、試行錯誤を重ね、ザクッと食感で少量でも満足感がある新感覚おやつに仕上げられました。こちらも食物繊維たっぷりできくらげの栄養が満点です。

今後、健康に気遣いながら食事を楽しめるような「ウエルネス」な体験を提供していきます。

■販路拡大のあゆみについて教えてください

当社の販路拡大の歴史は、創業当初は私を含め社員が「足で稼ぐ」営業がメインであり、デパート等への飛び込

み営業を県内外問わず行ってきました。当時の主力商品は加工品で、瓶詰の椎茸の佃煮などです。

そしてここ数年でこのこや各種加工品の生産量も安定してきたことから、販路拡大を目指し商談会に積極的に参加しています。この2月にも岡山県中央会が運営する「岡山フードバレーセンター」から県内食品事業者として団体で出展するため、全国各地のバイヤーと関係が築けることを期待しています。先ほど紹介したきくらげチップスも早速展示する予定です。

また、現在運営しているECサイトについても近々改良を加え、デジタルマーケティングを本格化させる予定です。リアルな店舗での信頼と、デジタルによる全国へのリーチ。この両輪で、さらなるファン層の拡大を狙っています。

■今後のビジョンについて教えてください

今進めているのは、きのこの力を活用したサプリメントの開発です。消費者の方々のさらなる健康増進へ寄与するべく、倉敷芸術科学大学と共同研究を進めており、きのこの特有の成分による健康効果の検証を行っています。スーパー等で市販されているきのこの種類は数多くありますが、きのこの由来のサプリメントはまだ少ないです。これを科学的に裏付け、単なる食品の枠を越えたサプリメントを世に出したいと考えています。

浅野産業が取り扱ってきたエネルギー事業は創業時から地域密着を大切にしてきました。一方、食品事業では、運べる限り世界のどこまでも商品をお届けできます。エネルギー事業が地域の生活を支えてきたように、三寶ウエルネスはきのこのを通じて、世界中の人々の健康（ウエルネス）を支えるインフラになりたいと考えています。



美容や腸活に
オーガニックきくらげパウダー



「生 特選本椎茸」 植え付けから収穫まで、すべて手作業。
当社のきのこのこだわりです



事業者プロフィール

事業者名：三寶ウエルネス株式会社
創 業：昭和63年
所 在 地：岡山市北区南中央町12-16
T E L：086-221-0811
H P：https://www.sarara.co.jp/
従業員数：500名（浅野産業グループ含む）

新年祝賀懇親会

今年も盛大に開催

去る1月8日(木)、岡山県中央会と岡山中金会の共催で、令和8年新年祝賀懇親会を開催いたしました。

祝賀懇親会は、岡山県下の商工団体及び関係者など約200名もが参加して盛大に開催。開会に先立ち、主催者を代表し、岡山県中央会の藤木会長より、「中央会は昨年、創立70周年を迎え、今年は次の10年を見据えて新たな歩み始める年。会員の皆様から必要とされる存在を指して頑張っていきたい」とご挨拶いただきました。



ご出席いただいた18名の来賓を代表し、岡山県知事 伊原木隆太様、岡山県議会議長 遠藤康洋様など4名の方からご祝辞をいただき、ご参加いただいた皆様への激励のお言葉を頂戴しました。

懇親会で参加者の皆様は、昨今の活動状況や取組事例など様々な話題について情報交換されるなど、参加者同士懇親を深めながら、新年を祝す賑やかな会となりました。

(総務企画課 島田)

組合役員講習会のご案内

組合決算事務手続きや育成就労制度等について

岡山県中央会では、令和8年3月11日(水)に、サンピーチokayamaにおいて、令和7年度組合役員講習会を開催します。講習会第1部では、組合決算期における事務手続きの流れ等について当会職員より説明いたします。決算期事務の振り返りとスムーズな決算期対応を目指すうえで事務処理担当者必見の内容となっております。続いて、岡山県労災福祉事業協様、岡山県信用保証協会様、大樹生命保険(株)様から各種経営支援や制度のご案内をいたします。

第2部では、外国人技能実習生受入組合事務局向けに全国中央会佐久間次長より「育成就労制度における監理支援機関の許可申請に向けた準備(仮)」と題して説明を行います。これは、令和9年4月1日から施行される育成就労制度に関し、監理支援機関に求められる対応事項の重要なポイントを解説する場となっております。

第1部、第2部ともに組合の課題解決の一助となることと思っておりますので、ぜひともご参加いただきますようお願いいたします。

●日時

令和8年3月11日(水) 13時～17時

●場所

- ・オンライン「Zoom」
- ・リアル会場「サンピーチokayamaピーチホール」
(岡山市北区駅前町2丁目)

●講習会内容

【第1部】13時～15時

13時00分～13時50分

「組合の決算期における事務手続きについて」
当会組織支援課

13時50分～14時10分

「労災認定事例等のご案内について(仮)」
岡山県労災福祉事業協

14時10分～14時20分

「経営支援のご案内について(仮)」
岡山県信用保証協会

14時20分～14時30分

「共済制度のご案内(仮)」
大樹生命保険(株)

14時30分～15時00分

「個別相談(リアル会場のみ)」

【第2部】15時～17時

15時00分～16時30分

※外国人技能実習生受入組合向け
「育成就労制度における監理支援機関の許可申請に向けた準備(仮)」
全国中央会 佐久間 一浩氏

16時30分～17時00分

育成就労制度に関する個別相談(リアル会場のみ)

●参加費 無料

●申込方法

フォームまたはFAXにてお申込みください。詳細は二次元コードよりご確認ください。

●問い合わせ先

岡山県中央会組織支援課
TEL: (086) 224・2245



県産品販路拡大支援事業補助金の募集を開始します！(受付2/6)

岡山県は、物価高騰の影響を受ける県産品の製造事業者の商品開発や展示会出展、米を原料とする加工品の仕入れ価格上昇分の一部を補助する制度を創設しました。受託した岡山県中央会で次のとおり募集を開始しますので、お知らせします。

1 事業内容

(1) 商品開発・テストマーケティング事業
新たな商品開発やその開発した商品のテストマーケティングに要する経費を補助する。補助率1/2(上限1,000千円、下限250千円)

(2) 国内展示会出展事業
国内の展示会(県内を除く。)の出展に要する経費を補助する。補助率1/2(上限250千円、下限100千円)

(3) 海外展示会出展事業
海外の展示会の出展に要する経費を補助する。補助率1/2(上限300千円、下限100千円)

(4) 原料米価格高騰対策
米を主たる原料とする加工品の原料米仕入れ価格の上昇分に対し補助金を交付する。

※各事業の詳細は募集要項をご確認ください。

2 申請受付期間

令和8年2月6日(金)10時から
令和8年3月23日(月)17時まで

3 申請方法及び問い合わせ先

(1)~(3)と(4)で異なります

(1)~(3)の申請方法：電子申請

申請ホームページ

<https://www.okachu.or.jp/kensanpin-2/>



※先着順。

予算額に達した場合、早めに受付を終了することがあります。

問い合わせ先

岡山県中央会県産品販路拡大支援事業受付係

TEL：(086)224・2245

Email：kensanpin2@okachu.or.jp

4)の申請方法：メール及び郵送

申請・問い合わせ先

岡山県酒造組合・岡山県味噌醸造協同組合に加盟している組合員の方は各組合に提出。

その他の方は岡山県産業労働部マーケティング推進室に提出。

TEL：(086)224・2245

Email：marketing@pref.okayama.lg.jp

okayama.lg.jp

※予算を超える申請があった場合は、予算の範囲内で配分し、補助金の額を決定します。

女性活躍推進等就業環境整備支援事業(第2期)の補助金募集を開始します！(受付3/9)

岡山県は、女性が働きやすい職場環境整備等の取組を行う県内中小企業者を支援するための補助金の制度を設けました。受託した岡山県中央会で次のとおり募集を開始しますのでお知らせします。

1 対象者

県内に事業所等を有する中小企業者等

2 対象経費

女性が働きやすい職場環境づくりに資する次の施設の整備に要する経費

- ・女性専用施設(トイレ、更衣室、シャワー室)の新設、増設、改修及びそれに伴う備品の購入
- ・休憩室の新設及びそれに伴う備品の購入等

3 補助率

対象経費の2/3以内(上限200万円、下限60万円)

4 申請受付期間

令和8年3月9日(月)

10時~3月23日(月)17時

※予算額(1億円)を超える申請があった場合は、「抽選」により、審

5 申請方法

専用応募フォームにて、必要書類を添付して申請してください。

応募フォームURL

<https://www.okachu.or.jp/katsuyaku-2/>



6 問い合わせ先

岡山県中央会 女性活躍推進等就業環境整備支援事業【第2期】受付係 池田

TEL：(086)224・2245

e-mail：katsuyaku@okachu.or.jp

or.jp



岡山県男性育児休業取得奨励金の申請期限(3/2)迫る

岡山県では、男性従業員の育児休業取得を一層促進するために、岡山県男性育児休業取得促進奨励金の申請を受け付けております。申請期限は、令和8年3月2日(月)17時までとなっておりますが、申請書類に不備などがある場合は、奨励金が給付されない場合がございますので、余裕をもった申請をお願いいたします。

奨励金は、専用サイトからの電子申請のみとなっております。岡山県が推進する「おかやま子育て応援宣言企業(注：育児休業を取得しやすい環境整備に向けた具体的な取組の記載が必要)」の登録が必須となっております。

「おかやま子育て応援宣言企業」の登録は、岡山県子ども未来課で受付を行っておりますが、登録までに時間を要しますのでお早めにご登録ください。

お問い合わせ…企業人材支援課
TEL: (086) 224・2245



■おかやま子育て応援宣言企業の登録方法

「ステップ1」登録応募(県/子ども未来課の特設サイト参照)

「ステップ2」推進担当者の現地ヒアリング調査(30分程度)

「ステップ3」登録証の交付(調査及び審査決定後に交付)

岡山県男性育児休業取得促進奨励金関連サイト



おかやま子育て応援宣言企業関連サイト



一般事業主行動計画を作成してみませんか

〜専門家無料派遣のご案内〜

岡山県では、子育て支援や従業員の働き方改革など、仕事と子育ての両立を図るための雇用環境整備に向けて、「おかやま子育て応援宣言企業」の登録や「アドバンス企業」の認定制度を推進しております。「アドバンス企業」の認定には、次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の作成が必須となっております。岡山県中央会では一般事業主行動計画作成を検討している企業の皆様を対象に、専門家(社会保険労務士)の無料派遣を実施しております。

行動計画の作成支援のほかアドバンス認定に向けた就業規則の見直しにもご利用いただけます。無料派遣の受付は、令和8年3月2日(月)までとしておりますので、お早めにお申し込みください。

お問い合わせ…企業人材支援課
TEL: (086) 224・2245

■無料派遣申込サイト



【主な派遣内容】

①一般事業主行動計画に関する助言(見直し含む)・作成支援等

※一般事業主行動計画とは、企業が従業員の仕事と子育ての両立を図るための雇用環境整備や多様な労働条件の整備などに取り組みに当たって、計画期間、目標、目標達成のための対策や実施時期を定めた行動計画

②就業規則等の見直し・助言支援等
(注)社会保険労務士と顧問契約がある場合は、原則として一般事業主行動計画策定計画に関する相談に限定しております。



おかやま子育てしやすい 職場アワード2025

受賞者のご紹介

岡山県は、従業員の子育て支援において、模範的・先進的・特徴的な取り組みを実施する事業者を「おかやま子育てしやすい職場アワード2025」の受賞者として発表しました。

昨年度に引き続き実施された今年度のアワードには88社がエントリーし、次の8社の受賞が決定。2月18日(水)に開催される表彰式で、記念トロフィー及び奨励金100万円が副賞として贈られる予定です。

各分野(略称)

- 製造業(オーエヌ工業株式会社)
- 医療・福祉(社会福祉法人愛誠会)
- 卸・小売業(双葉電機株式会社)
- 運輸・建設業(新岡山陸運株式会社)
- サービス業(株式会社アイ・サポート)
- その他業種(岡山県信用保証協会)
- 大規模企業(株式会社天満屋)
- 特別賞(医療法人社団清和会笠岡第一病院)

同アワードの取り組みは、岡山県子ども未来課のホームページに記載されており、また、岡山県が運営する企業向けの子育て支援情報ポータルサイト「ハレマル」にも、同アワード各受賞者の紹介や具体的な取り組みなどが近日中にアップ(2/18公開予定)されますので、こちらもご参照ください。

岡山県子ども未来課サイト
(アワード関連)

子育て支援情報ポータルサイト
「ハレマル」



※岡山県中央会は岡山県からの委託を受け、「おかやま子育て応援宣言企業」の申請の確認および「アドバンス企業」の認定に関する事務局業務を行っています。

日本語作文コンクール2025 発表会を開催

岡山県中央会では、岡山県外国人技能実習生受入組合協議会との共催で、働く外国人就労者を対象に、日本語作文コンクールを実施しました。昨今、外国人就労者の日本語能力向上の重要性が再認識される中、日本語力アップと日頃の研鑽の成果を示す場として実施しているものです。

今年度のコンクール2025では、9組合より6か国、総勢55名の方非常に多くの方に応募頂き、去る1月25日、ピュアリティまきびにて応募者のうち優秀な成績をおさめた方の作文発表会を開催しました。発表会では、まず10名の特別賞のうち出席の5名の方に発表頂き、その後、事前審査で優秀賞該当の5名の方に作文発表を頂き、その中からみごと協同組合日越交流センター所属の



ヌルルラフマーアウリアさんの作文(テーマ「いい人」)が、最優秀賞として選定され受賞しました。



最優秀賞のヌルルさん

審査にあたって頂いた岡山外語学院理事長の片山浩子氏から発表会全体のご講評を頂き、その後、最優秀賞のヌルルラフマーアウリアさんより「最優秀賞となり、非常にうれしく思います。これまで自分に携わってくれた方にも大変感謝をしております、今後も引き続き日本語の学習に頑張っており、受賞者以外にも多くの実習生や受入企業・組合の方々も参加・見学され、日本語の学習意欲が強く感じられた会でした。

最後に、受入組合協議会会長の沼元昇氏の挨拶の後、閉会しました。
(組織支援課 長木)

特定技能・育成就労制度

分野別運用方針閣議決定

去る1月23日、特定技能や育成就労制度に係る運用方針が閣議決定されました。

令和6年6月に改正法が公布、令和9年4月からの施行に向けて、育成就労制度等の各種規程整備が進んでおり、令和7年3月には特定技能・育成就労に係る基本方針が閣議決定され、その後有識者会議で検討が進んでいた分野別の運用方針についても、先月(8年1月)、閣議決定されました。決定した運用方針は、特定技能関係19分野、育成就労関係17分野で、新たに「リネンサプライ」「物流倉庫」「資源循環」の3分野の分野が加わるとともに、既存の「工業製品製造業」など4分野で新たな業務が追加され、令和6年度から10年度までの特定技能の受入見込数や、9年度から10年度までの育成就労の受入見込数を、分野ごとに示して上限とし運用するとされています。

また、それぞれに技術水準、日本語能力水準も設定され、育成就労の転籍に関しては、工業製品製造業など8分野で、1年の転籍制限期間を2年とする一方、1年超の場合は処遇改善加算などの措置を求めています。そのほか、工業製品製造分野の特定技能・育成就労、建設分野の特定技能では、受入事業実施法人への加入等が求められるなど、分野ごとに上乗せ基準も設けられました。

閣議決定された分野別の運用方針は、出入国在留管理庁のホームページに掲載されていますので、詳しくはこちらをご覧ください。



外国人就労者の

日本語教育に関する連携協定を締結

岡山県中央会は、1月8日に岡山外語学院を運営する学校法人アジアの風と、外国人就労者への日本語教育に関する連携協定を締結しました。

令和9年4月より開始される育成就労制度では、外国人就労者の日本語力向上が重視され、要件にあわないと講習受講が新たに義務付けられます。そのような中、学校法人アジアの風は、認定日本語教育機関として今年度文部科学省の事業を受託し、育成就労制度を見据えたオンライン日本語講習カリキュラム及び授業で活用する教材の制作に取り組みでおられます。本協定は、今回新たに作成される教材・教育コンテンツを、中央会も連携して利用しやすいものにするともに、県内の監理団体に教材等を周知することにより、円滑に講習が受講できる仕組みを整えて、人材確保・定着を進めようとするものです。



協定締結に際し、中央会の藤木会長は「外国人材の活用は、経営の継続や地域経済の存続に欠くことができない。教材・教育コンテンツを周知するとともに、新制度の日本語教育・管理体制などの相談対応に努めていきたい」とコメントしました。

(組織支援課 長木)

岡山県中央会共済事業 「業務委託制度」のご案内

岡山県中央会では、共済制度の主力商品「オーナーズ・パートナーズプラン」を対象に、業務委託制度を実施しています。協同組合と岡山県中央会が業務委託を締結後、組合員企業やその従業員が、対象商品に新規加入又は既契約から切り替えた場合、中央会が組合に「加入斡旋手数料」をお支払いするものです。ぜひ導入をご検討ください。

●対象商品

「大樹生命」の生命保険商品
「オーナーズ・パートナーズプラン」
(主な特徴)

- ① 事業所の事業保全資金対策(経営者の入院・疾病・休業時等の保障)
- ② 経営者・役員・従業員の退職慰労金等の準備
- ③ 経営者の事業承継・相続等の対策
- ④ 従業員の生命保険・入院・疾病保障等

●加入促進手数料

月額保険料	加入促進手数料
~5,000円	2,000円
5,001円~10,000円	3,000円
10,001円~15,000円	4,000円
15,001円~20,000円	5,000円
20,001円~25,000円	7,000円
25,001円~30,000円	9,000円
30,001円~35,000円	11,000円
35,001円~40,000円	13,000円
40,001円~45,000円	15,000円
45,001円~50,000円	17,000円
50,001円~	20,000円

※月額保険料は1保険契約単位の保険料とします。

※年払保険契約は月額保険料に換算(年払保険料×1/12)します。

※加入促進手数料は1保険契約単位ごとに計算し、一括して委託契約組合にお支払いします。

●問い合わせ先

岡山県中央会 総務企画課
TEL: (086) 224-2245

おかやま政労使会議(地方版政労使会議) 賃上げ原資確保 支援策周知を

去る1月20日、岡山県庁において「おかやま政労使会議」が開催されました。

会議は、昨年1月にも開催され、政労使が連携し中小企業の賃上げ原資確保に取り組みとした共同宣言をまとめましたが、11月に東京で高市総理出席のもと、再度、政労使会議が開催されたことを受け、岡山労働局の呼びかけで今年も開催されました。

会議では、労働局、経産局、公取委事務所、岡山県から、生産性向上支援や価格転嫁支援など、直近の中小企業の賃上げ原資確保支援策について、説明がありました。

労使団体の代表からは、賃金や価格転嫁の状況、団体の取組報告、意見などを伝え、中央会を代表し出席した藤原加奈副会長からは「価格転嫁・原資確保の遅れている小規模事業者や人手不足業種に、支援を浸透させる対応が必要」と伝えるとともに、意見交換サブテーマの、若者・女性を選ぶ岡山の実現策として、自由度のある働き方、多様性のある職場づくりなど、若者・女性の魅力につながる取組の必要性を伝えて頂きました。



会議で三者は、新たに作成したPRチラシにより、国の支援策などを周知しながら、引き続き賃上げ原資確保に向け連携して取り組むことで合意しました。PRチラシはこちらをご覧ください。



「A1ファースト経営」を テーマに講習会を開催

岡山県中央会は、令和8年1月8日、岡山県医師会館において「第3回女性経営塾」を開催。岡山県ものづくり女性中央会会員を中心に、県内女性経営者等19名が参加しました。

今回は、(株)グラフィアー代表取締役の石井大地氏を講師に迎え、生成AIを巡る最新の動向と、企業における活用方法についてご講演いただきました。

AI活用は、チャットを通じて知見や成果物を得る段階から、業務ツールに組み込まれて作業を補助する段階、さらに作業そのものをAIが担う段階へと進化していくことから、今後は個人の業務効率化にとどまらず、AIを前提とした業務プロセスや組織設計の見直しが必要になると説明されました。

具体的な活用の方向性として、AIにできることを見極めるのではなく、まずAIに仕事を任せる「A1ファースト」の姿勢が重要であると語られました。また、AIを使って自身の業務を効率化するアプリやツールを開発する「A1駆動開発」の事例が紹介されました。

最後に、会社をどこから変えるべきかとして、「トップダウンでのAI推進の意思表明」「利用環境の整備」「ミドルマネジメントを巻き込んだ体制づくり」について強調され、実務に直結した学びの多い講演となりました。

(組織支援課 藤田)



「中央会おかやま」 読者アンケートの お願いについて

本誌「中央会おかやま」は、創刊当初から会員の皆様に中小企業施策をはじめ、組合及び組合員企業の活性化に向けた様々な情報をお届けして参りました。

今後、より皆様方の役に立つ情報提供を行うとともに、記事取材に応じていただける方を募集します。読者アンケートを実施させていただきますので、お手数おかけいたしますが、下記2次元コードよりアクセスしていただき、アンケートにご協力くださいますよう、よろしくお願いたします。



※当会ホームページからもアンケートにご回答いただけます。

ご協力の程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



アンケートに関するお問い合わせ先

岡山県中央会 総務企画課 島田
TEL: (086) 224・2245
FAX: (086) 232・4145
MAIL: shimada@okachu.or.jp

協同組合ポルカ

ポルカ天満屋ハピータウン 冬イベントを開催しました

協同組合ポルカは、昨年12月に地域の賑わい創出とお客様への感謝を込めた冬季イベントを開催しました。物価高騰による消費への影響が続く中、多世代が楽しめる体験の場を提供することで、地域に根差し、活気ある店舗を目指して実施しました。

ポルカグルメフェア

12月13日・14日

「屋台・キッチンカー名店大集合」と銘打ち、ポルカ駐車場特設会場にて開催しました。焼鯖棒寿司、にぎり天といった和食から、ドネルケバブ、チーズドック、手羽先などバラエティ豊かなグルメが集結。活気あふれる屋外空間に多くのお客様が訪れ、冬の味覚を堪能されました。



あそぶる水族館 in 高梁

12月27日・28日

1階セントラルコートにて、お子様の冬休みに合わせて、「見て！さわって！遊べる！」体験型水族館イベントを実施しました。

カブトガニやオオグソクムシ、イセエビに触られるタッチプールや、宝物潮干狩り、ドクターフィッシュ体験などを展開。あわせて、貝がらペンダントづくりやオリジナルマグネットづくりを行うワークショップも、シールがもらえるスタンプラリーも開催し、終日ご家族連れの笑顔で溢れる機会となりました。

今後、協同組合ポルカは、皆様へ愛される多様な催しを企画してまいります。



(総務企画課 島田)

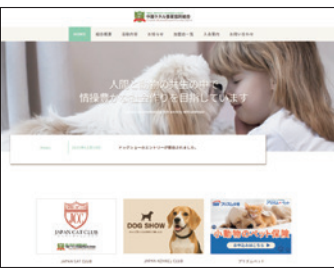
中国ケネル事業協同組合

HP・WEBシステムを開設し、 販売力強化とドッグショー運営の 高度化を実現

中国ケネル事業協同組合では、岡山県中央会の支援事業を活用し、昨年10月にホームページを開設しました。動物愛護への関心が高まる中、ブリーダー業界団体として、消費者に対する情報発信力や信頼性の確保といった期待に応えることを目的としています。

また、本ホームページは、ドッグショー運営を支えるWebシステムの入口としても活用されています。このドッグショー運営システムは、令和6年度の中央会専門家派遣事業を通じて企画検討したもので、昨年12月より運用を開始しました。

本ホームページでは、組合の理念や活動内容、加盟ブリーダーの情報を分かりやすく発信するとともに、加盟店一覧から各組合員のホームページやSNSへ直接アクセスできる構成としました。これにより、ブリーダーと消費者との接点が広がり、付加価値の高い直販の促進につながるものと見込めます。



各ドッグショーへの申込をWeb化し、申込受付から集計、決済までを一元管理しています。これにより運営側は、申込集計や参加区別等の記載ミス確認、集金といった作業が簡略化され、出陳者も毎回の出陳犬登録が不要になるなど、従来のFAX運用と比べ、双方の事務負担軽減が図られています。

岡山県中央会では今後も、専門家派遣やデジタル活用支援を通じて、組合の持続的な発展を後押ししていきます。ご関心のある方は、組織支援課までお問い合わせください。

(組織支援課 藤田)

全国先進組合事例

テーマ

特徴ある組合事例

挑戦マインドで 住宅建設現場への付加価値向上に挑む！ プレテック島原協同組合（長崎県）

■背景・目的

当組合は、住宅向け木材のプレカット加工事業を主力事業としています。

新設住宅着工戸数は、2022年度の約86万戸から今後年々減少することが見込まれています。また住宅建設に従事する技能者も今後急速な減少が予想され、現場工事の負担低減が今まで以上に重要となっています。当組合はこのような市場環境の変化を見据えた事業対応にあたり、今後の新設住宅市場の中から付加価値を高めた製品サービスの提供で貢献すべく、取組みを行いました。

■取組みの手法と内容

1. 取組みコンセプトの明確化

今後の、大工などの減少にとまらぬ現場工事負担の低減ニーズに着目し、建設現場での材料加工をゼロにする、コンセプトに現場に部材を持ち込む前の工場での事前加工（プレカット）の適用範囲拡大に取り組みました。この実現にあたり「現場でノコを使わない」をキャッチフレーズに、新工法

実現に向けプロジェクトチームを作り意思統一を図りました。

2. 補助金活用による積極的な設備投資

プレカットは主要構造部材から取り組み始め、次に補助部材と対象範囲を拡大していき、さらに業界では実現不可能と言われていた現場での採寸無しでの外壁材プレカットにも挑戦し実現しています。ものづくり補助金などを積極的に活用し、新規の加工機械を導入したことで新工法を開発。加工データは、三次元設計CADデータから加工機械に直接取り組むことで作業の自動化も図っています。

3. 従業員やパートナーと一体となってアイデアの取り入れ

加工の自動化・高精度化・効率化など複数の要求を実現させるため、従業員のみならず加工機械メーカーなどのパートナーも巻き込んで改善に取り組み、アイデアを反映させています。

■成果とその要因

主要構造部材から始まったプレカットは、補助部材および外壁材のプレカットまで加工範囲を拡大。

さらにプレカット外壁材の実用化にあたり新工法を開発したことで、現場工事のさらなる負担低減を実現。組合代表者の強力なリーダーシップと「前例のないことでも、まずはやってみる」「知恵を出して工夫・改善する」という

挑戦マインドを持った組織がかみ合ったことが成果要因。



将来の業界課題の解決に向けた製品コンセプト明確化と、その実現に向けたトップのリーダーシップならびに挑戦マインドを持った組織全体での取組みが成功要因。



専用加工機による外壁材のプレカット風景



プレテック島原 工場全景

プレテック島原協同組合（長崎県）

住所：〒855-0026
長崎県島原市礪石原町
甲1202-43
設立：平成9年4月
主な業種：木材・木製品製造業
組合員数：4人
出資金：1,000千円

情報連絡員レポート

12月分

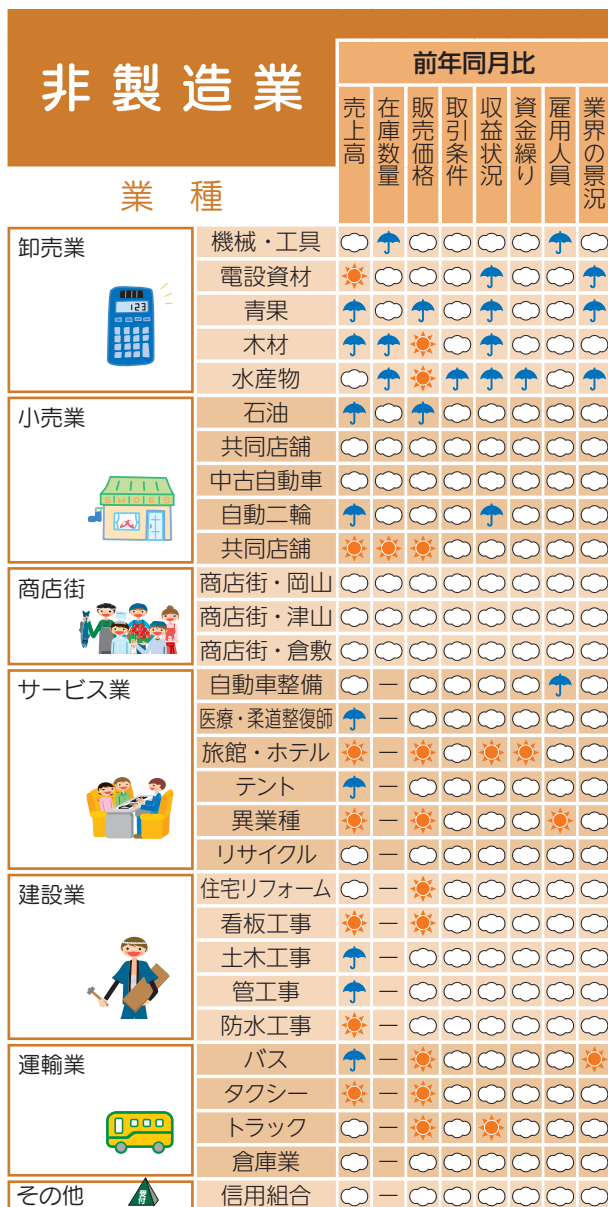
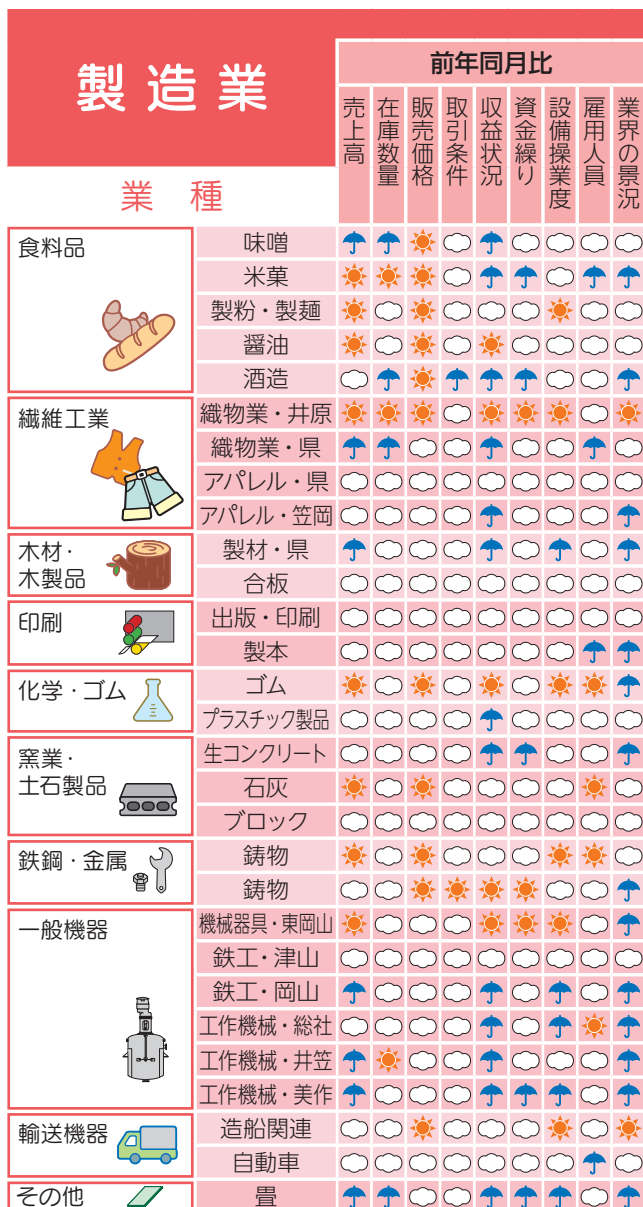
景況DI値

()内数字は前月の数値です。

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全体	-1.7 (-5.2)	-7.1 (-4.8)	32.8 (32.8)	-1.7 (-1.7)	-19.0 (-17.2)	-3.4 (-6.9)	3.4 (-10.3)	-1.7 (-1.7)	-24.1 (-25.9)
製造業	3.4 (-6.9)	-3.4 (-3.4)	37.9 (37.9)	0.0 (0.0)	-27.6 (-34.5)	-6.9 (-13.8)	3.4 (-10.3)	0.0 (-6.9)	-41.4 (-37.9)
非製造業	-6.9 (-3.4)	-15.4 (-7.7)	27.6 (27.6)	-3.4 (-3.4)	-10.3 (0.0)	0.0 (0.0)	/	-3.4 (3.4)	-6.9 (-13.8)

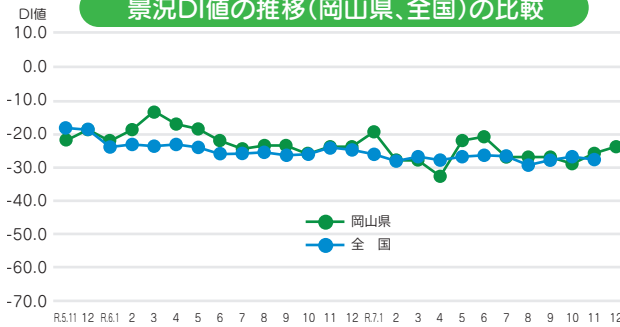
(注)DIとは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

岡山県業界天気図

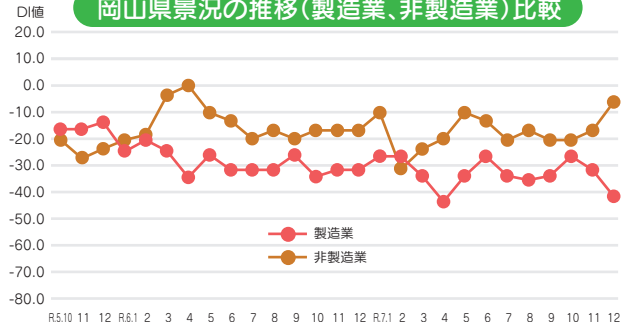


業界の景況感(前年同月比) ☀ 3 ☁ 38 ↑ 17 ☀ 増加・上昇・好転 ☁ 変わらず ↓ 減少・下落・悪化

景況DI値の推移(岡山県、全国)の比較



岡山県景況の推移(製造業、非製造業)比較



製造業

2025年12月分のコメント

食料品

- 正月餅は昨年より3割高で販売。金額は上昇するが販売量は減少。毎年販売のピークが遅くなっているように感じる。福袋の販売先が増えた。量販店は定番の在庫を確保した。空港免税売店の上海便休止による影響は軽微。《米菓》
- 以前なら12月度においては忘年会など多くの人が集う場が多く飲食業においてもいわゆる「かきいれ時」であったが、コロナ禍以降大勢で集まる宴会は減少し少人数での集まりが多数を占めており、今後もその状態は加速度を増しと考える。さらに物価高騰を強調する報道ばかりでは、日本国全体、岡山も同様の景気の縮小に繋がりがかねない懸念している。こうなるとサプライチェーンを展開できる大企業飲食業態だけが生き残るといふ図式となりがねないため、地場の旬の味・食材をいかした料理をお客様に提供する地域の飲食業に行政も目を向けるべき。《醤油》
- 原料米の高騰が一昨年から続いている。非常に厳しい状況の中、商品価格の見直し、数量調整等を行い、10月以降値上げを行っている業者も見られる。しかしながら、引き続き厳しい状況が続くと思われる。《酒造》

繊維工業

- 12月中の生産量・売上高は先月同様、好調に推移している。受注に関しては落ち着いてきている状況で、中国との政治的緊張もあり、インバウンドによって享受していた好調さがどこまで続くか不透明である。人材確保の困難は変わらず、より一層の経営努力が求められている。《織物業・井原》

木材・木製品

- あらゆる住宅関連商品の値上げの中で、新設住宅着工戸数は減少傾向にある。《製材・県》

化学・ゴム

- 売上はほぼ計画通り。今年度、価格転嫁は堅調に推移。「取適法」への対応で2026年1月以降の資金繰りに影響あり。《ゴム》

窯業・土石製品

- 出荷量について、12月の岡山県全体の出荷量は67千㎡で、対前年比96.1%であった。支部別で見ると、岡山県全体の6割を占める県南支部の出荷量が、対前年比111%と好調を維持している。また、中部支部（総社市が中心）も前月に続き100%を超えた（107%）。2024年問題やEC市場の拡大継続により、早島IC、総社IC周辺での物流倉庫の建設など、民需が下支えしているものと思われる。一方、高梁支部、新見支部など、官公需に依存する県北部の出荷量は50%～85%と、前年から大きく減少している。また、昨年12月に令和7年度の補正予算が成立した。その規模は18兆3,000億円で、令和6年度の1.3倍であり、このうち国土交通省に関連するものは3兆500億円で、令和6年度の1.4倍である。中でも、防災・減災・国土強靱化の推進に係るものは1兆8,000億円で、令和6年度の1.6倍と、高い伸びを示している。近年、地球温暖化に伴う気候変動により益々激化する災害を鑑み、着実な社会資本整備の推進を期待している。《生コン》

鉄鋼・金属

- 建設機械については、直近では原料炭価格の下落でインドネシア向けの機種に調整が入り受注量が減少している。取引適正化に関しては、取適法への変更に伴い、ファクタリングから現金払いに、また振込手数料負担への動きが見られる。《鋳物》

一般機器

- 多くの組合員は前年度実績を下回る状況が続いている。今後の見通しも暗い。後継者不在、需要減等により廃業を考えている組合員も現れている。《鉄工・岡山》
- 12月単月で見れば、昨年12月とほぼ同等か多少の増加がみられた。新規先の受注もあるが、既存先からの受注増によるものが大半であり、今後の受注回復に向け継続性のあるものかを注視したい。《工作機械・総社》
- 業況の情報収集、動向の把握が課題。《工作機械・井笠》

その他

- 今までの年末需要は無く依然として受注の動きは鈍く経済自体が冷えている。1月は更に厳しいので不安が残る。《畳》

非製造業

2025年12月分のコメント

卸売業

- カキやブリといった年末商品がほとんど値上げせざるをえない状況。高い商品だと購入する量も減少するため、仕入れ高は上がるが、売上はそこまで上がっていない。《水産物》

小売業

- 新車の生産量の減少や気候の影響などにもよるが、今期の取扱い高が急に低下した。《自動二輪》
- 前年に比べ日曜日が1日少ないにもかかわらず、全体では新店効果もあり売上4%強、客数も3%強の伸びを示した。ボーナス、クリスマス、年末商戦において、店舗間格差はあるものの、まずまず結果が得られたことが大きな要因と思われる。既存店15店中、9店舗が前年売上をクリアした。1階では文具ファンシー店舗が爆発的人気商材に恵まれ大幅に前年をクリア、2階ではアミューズメントが大幅に前年をクリアした。《共同店舗》

商店街

- 年末イベント等で賑わいはあるが諸々の値上げの影響もあり業種、業態にもよるが引き続き厳しい状況には変わりがない様に思われる。また明るい情報では表町北部で空き店舗がじわじわと埋まりつつある。《商店街・岡山》
- 毎年恒例、地元高校生による「津商モール」が開催され、地元のお店や企業が多数協力出店し、色々な商品やサービスが並んだ。このイベントを楽しみにされている方も多く、高校生たちのアイデアと地域の魅力が詰まった空間は、見ているだけでもワクワクするものであった。《商店街・津山》
- 客単価が低く、売上の増加が難しい。《商店街・倉敷》

サービス業

- 前年比と比較した場合、組合員数の減少が著明のため、件数及び金額の減少がみられる。原因としては高齢による退会であり、本組合の高齢化が進んでいる。また11月の施術は休日等により就労日数が少なく全体に減少がみられる。組合員の増加を検討し、その対策を協議し始めたところである。未だ経営実態は厳しく、先が見通せない状況であるが、改善に努めている。《医療・柔道整復師》
- 建設業組合員のインドネシアでの採用に向けた新規受け入れで、新たに特定技能で2名の面接を1月実施で予定。機械加工組合員の技能実習生・特定技能のインド人受入れは現在9名、追加で2名の面接を1月に予定。介護サービス組合員については、服薬指導を含めた人材として、インドネシアでの採用で決定、12月初旬のWeb面接が1月に延期、面接調整中。《異業種》
- 鉄、非鉄スクラップについては、発生が悪い状況が続いている中で、非鉄の価格が市場最高値を付けている。古紙については、製紙メーカーは減産。年末の発生期もそれほど盛り上がりなかった。《リサイクル》

建設業

- 2025年は年初から資材・機材・人件費等すべてが一方向的な値上げになった1年で、クライアントも値上げには応じていただいても利益までは難しく、本年も注視していきたい。《看板工事》
- 売上高は上がってきているが材料費の高騰が止まらない。《防水工事》

運輸業

- 観光バスの集客人員は前年同月比85%の減少となった。瀬戸芸などイベントが終了し観光需要が一服している。高速バスは前年同月比103%の微増となった。前月に続き観光需要や行楽需要に支えられて前年増加で推移している。《バス》
- 近年の諸物価高騰に伴い、令和7年11月27日付けで運賃料金の改定がなされたことにより売上金額が上げ幅で増加しているものの、現状では厳しい状況には違いない。《タクシー》
- 価格転嫁が不十分な運賃体系である中でガソリン・軽油の暫定税率廃止に伴うつなぎ補助金による燃料価格の引き下げは影響が大きい。今後、適正運賃の収受について必要な運賃コストを総合的に把握し交渉できることが求められる。《トラック》
- 24年問題の余波の中、年末需要増加に加え、2026年法改正への対応が重なった。また2025年は沈黙の不況が進み、諸物価高騰から消費マインドが抑制され荷動きの低迷が続いた。終盤は回復傾向も様子見の状況で、新年序盤は緩やかなスタートの見込み。《倉庫業》


その他

- 12月については年末資金の資金繰りを中心に事業者支援を行い、本業支援についてはビジネスマッチングで商談した先のフォローを中心に販路拡大支援を行った。本年も引き続き本業支援に注力する。《信用組合》

2026年度

職員紹介


組織支援課
藤田 謙



2024年11月からスポーツジムに通っています。きっかけは、久しぶりに会った同級生に「太ったな」と言われたことでした。たしかにその通りだったので、通い始めることにしました。スポーツジム通いに加え、鶏むね肉とブロッコリー中心の生活をストイックに続けた結果、2か月間で目標のマイナス5キロを達成。今は食事を気に掛けることなく、体重をキープすることを目標にしています。欲を言えばもっと筋肉を付けたいとも思うのですが、なかなかそこまでは追い込めませんね。

中央会から徒歩圏内ということもあり、退勤後に黒田先輩と一緒にそのまま向かうのが日課になっています。一人だったら間違いなく続かないので、完全に環境のおかげだと思います。

ところで私が通うスポーツジムには、利用者が店舗を手伝う「サポート会員制度」という少し変わった仕組みがあります。店舗清掃や備品補充などの作業であれば、月4回行うことで会費が1,000円引きになるといった具合です。品質維持などの課題はありそうですが、雇用や外注より低コストで、「なかなか面白い仕組みだな」と思いつつ、今のところは普通に利用する側に専念しています。



治療があっても働ける職場づくりを ～両立支援の体制づくりをサポートします～



令和8年4月1日から、治療と仕事の両立支援が**努力義務**となります。
あなたの事業場でも両立支援の体制づくりに取り組んでみませんか。

療養から復帰する社員がいるけど
どう配慮したらいいの？

療養する社員が勤務情報提供書を
記入して欲しいと申し出たけど
どうしたらいいの？



両立支援に取り組みたいけど、
何から手をつけたらいいの？

社員の病気のことをどこまで
聞いていいのかわからない。



無料 お問い合わせ先 **岡山産業保健総合支援センター**

〒700-0907 岡山市北区下石井2-1-3 岡山第一生命ビルディング12階

TEL

086-212-1222



selection
ホクはしんだん士
たじまうし平

平成27年2月号掲載
様々なリスクに備え、
セキュリティ対策を
定期的に見直しましょう。



経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障

団体扱生命保険

団体扱* (月払)の場合、
一般扱(口座振替扱月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクに
対してお役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



- * 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり-約款」および岡山県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の代理店・扱者として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区幸町8-29 大樹生命岡山ビル6F TEL:086-232-2011
<https://www.taiju-life.co.jp/>